

中海・宍道湖・大山圏域インバウンドの人流・意向調査 結果概要

2026年2月



(一社) 中海・宍道湖・大山圏域観光局
(株) 山陰合同銀行
(株) 鳥取銀行
(株) 島根銀行
(株) 日本政策投資銀行
DBJデジタルソリューションズ (株)

1.はじめに

■ 連携協定

- ・「中海・宍道湖・大山圏域における観光ビッグデータ等を活用したインバウンド誘致推進に関する連携協定」を（株）山陰合同銀行、（株）鳥取銀行、（株）島根銀行、（一社）中海・宍道湖・大山圏域観光局、（株）日本政策投資銀行、DBJデジタルソリューションズ（株）で締結した（2025年1月）。
- ・ 連携協定における主な役割分担
 - ① DBJグループ：観光ビッグデータ等を活用したインバウンドの人流・移動状況等の調査分析
 - ② 圏域観光局：上記調査分析を踏まえ、観光関連事業者・地方自治体等の連携施策等の取り組みの検討
 - ③ 株式会社山陰合同銀行、株式会社鳥取銀行、株式会社島根銀行：圏域における各行のネットワークを活かし、上記調査分析や取組内容の観光関連事業者等に対する情報発信

■ 連携協定に基づく今回の取り組み

- ・ 人流ビッグデータより圏域の**インバウンド推定来訪者数**や圏域外の主要都市の人流や**圏域との同時来訪**の集計などを実施した。
- ・ また、2025年4～8月にかけて圏域内に来訪した**インバウンドの移動・宿泊・消費・満足度**といった項目で「アンケート調査」を併せて実施した。

<目次>

■ 1.はじめにページ	
■ 2.調査概要	4
■ 3.調査結果	
3.1.コロナ禍前後のインバウンド推移	5
3.2.人流ビッグデータ分析【インバウンド】	8
3.3.アンケート調査結果【インバウンド】	15
(1)アンケートの来訪者属性	
(2)圏域来訪者の訪日経験・圏域旅行経験	
(3)訪問エリア	
(4)宿泊地	
(5)利用空港・入出圏域の交通手段	
(6)鉄道利用者と自動車・バス利用者の経路	
(7)圏域内訪問地と宿泊地の関係	
(8)圏域内訪問地の同時来訪率のランキング	
(9)圏域内の満足度	
(10)圏域内国籍別の消費額	
(参考) 人流ビッグデータ分析とアンケートによる圏域マップ	31

2.調査概要

■ 中海・宍道湖・大山圏域（山陰まんなか観光局のエリア）

- 対象は、鳥取県、島根県の県境を中心とした図の5市および大山圏域の7町村（日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町）。
- この圏域へ来訪したインバウンドを対象に調査した。

■ 人流ビッグデータ分析（インバウンド）

- 圏域内人流ヒートマップは、ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」による年間(2024/8-25/7)の推定来訪者数で整理。
- 圏域内外の主要都市の推定来訪者数および主要都市と圏域との同時来訪率（周遊率）は、Agoopインバウンドデータから2025年4月で集計した（Agoopでは、中国籍データが対象外）。

■ アンケート調査（インバウンド）

調査対象	観光局の圏域に来訪する訪日外国人旅行者
調査方法	留め置きWEB調査(チラシ・ポスター記載のQRコードから誘導) ※当該施設でのチラシ・ポスター掲示及び当該施設スタッフによるインターセプト
調査地点	圏域の42施設
サンプルサイズ	395件
設問数	25問
対応言語	5言語：英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語、フランス語
調査期間	2025年4月23日～8月17日



～調査結果概要～

- 圏域を訪れるインバウンドの大半は、圏域内にとどまらず鳥取・島根両県を幅広く含めた旅程を組んでおり、さらに山陽、近畿も併せて訪問している割合が相応に高い。また圏域内では、松江・出雲・安来は訪問地選択率が高く、米子は宿泊地選択率が高い。それぞれの特性や強みを生かした地域間連携が重要となろう。
- 圏域への訪問意向が高いとみられるインバウンドの入出国経路としては、国際線が就航している域内空港の利用割合が多い結果となった。国・地域別でみても、運行便数等との関連や、主要な拠点空港と圏域を結ぶアクセスの問題等が背景にあると伺える。交通手段については従前より課題と認識されてきたが、ハード面もさることながら、乗換や接続等のルート案内や手配の支援、交通をセットにした旅行商品開発支援、移動行程中の満足度を高める工夫等、ソフト面での対策も求められる。
- 国・地域別に圏域来訪インバウンドの総消費額を見ると、中国が一番高い結果となった。一方、米国・フランスは総消費額は平均を下回るものの、一日当たり消費額は平均並みであり、また満足度も高い結果となったことから、圏域内での滞在日数の長期化を促すことにより総消費額も増加する可能性がある。

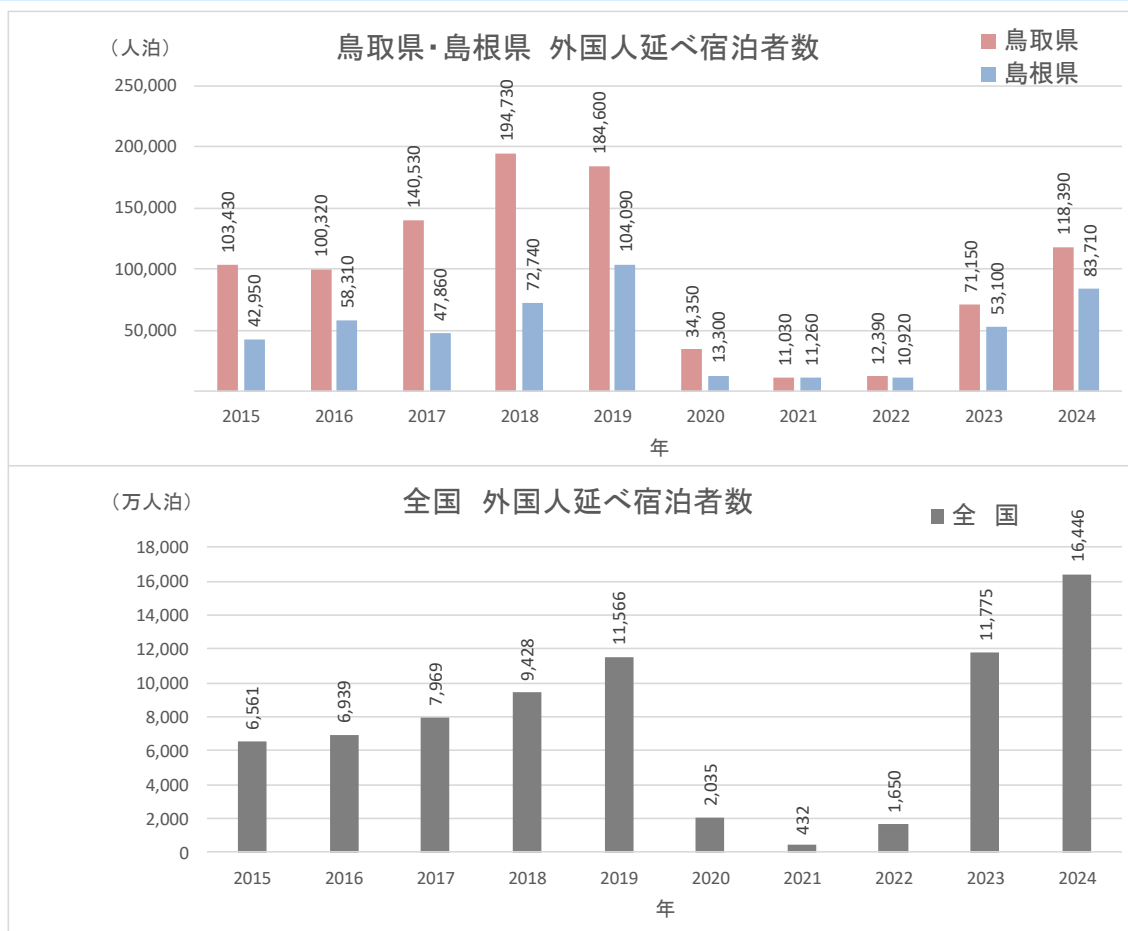
今後さらに、国・地域別の入出国時の利用空港や入出域時の利用交通手段・域内外訪問地・宿泊地の移動傾向等の利用特性を個別に分析することで、インバウンドによる域内への有益な経済効果取込み等につなげていくこととしたい。

3.1.コロナ禍前後のインバウンド推移

コロナ禍前後のインバウンド推移

公的データ

- コロナ禍前後のインバウンド推移を把握するため観光庁の宿泊統計調査からインバウンド延べ宿泊者数を整理した。
- 全国では、2024年を2019年比でみた場合42%増となりピークを更新している。
- 一方、鳥取県（36%減）、島根県（20%減）では、全国と比べコロナ禍前の水準に回復していない。



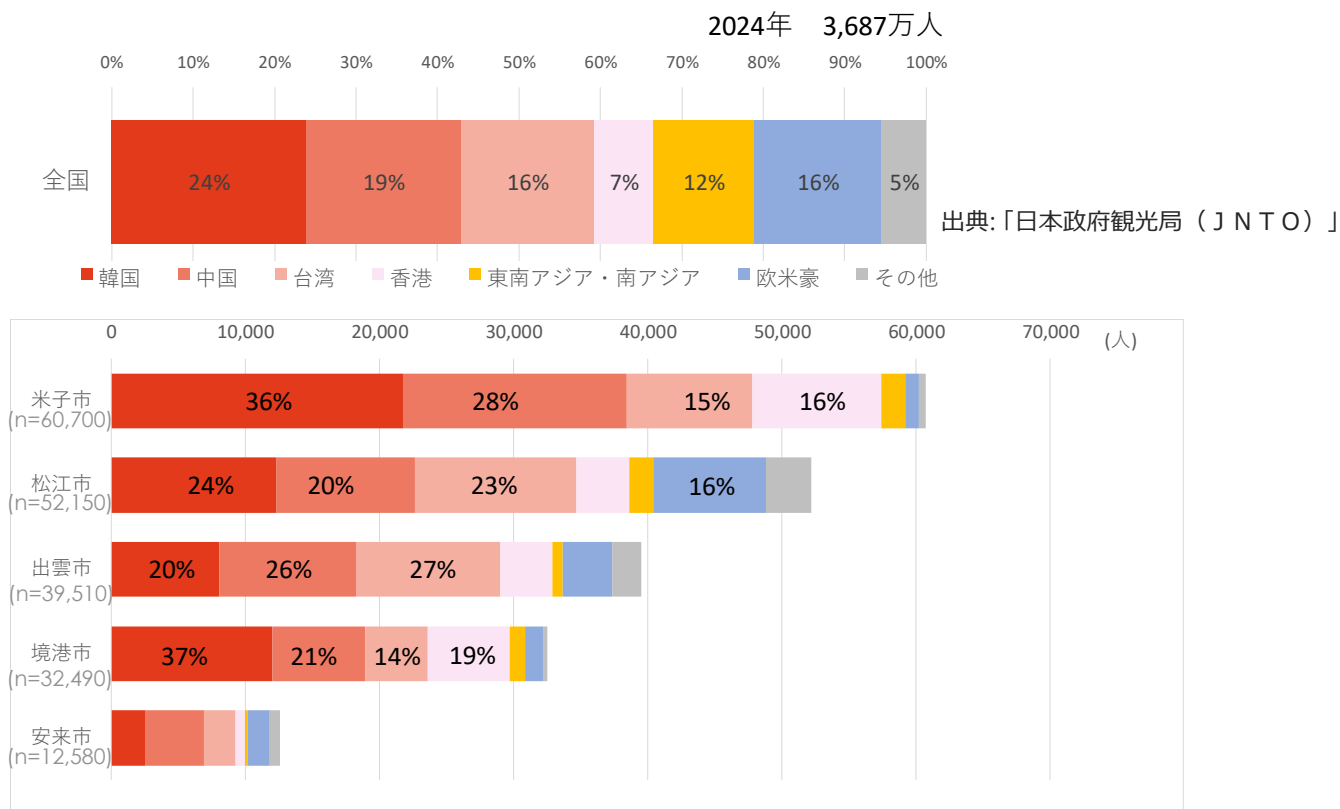
出典: 観光庁「宿泊旅行統計調査」を基に作成

3.2.人流ビッグデータ分析【インバウンド】

(1)圏域内の国・地域別来訪者【上位5の市町村】

人流ビッグデータ

- 直近1年間のインバウンド来訪者数を人流ビッグデータにより集計した。圏域内の上位5でみると以下のとおり。
- 来訪者数の多い順に米子市、松江市、出雲市と並ぶ。
- 圏域ではアジアが多い特徴がある一方、松江市に関しては、欧米豪が16%程度を占めている。



計測条件: 2024年8月～2025年7月までの1年間の月ユニーク推定来訪者数
 21の国籍（その他国籍含む）
 出典：ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」
 ※カナダは、欧米豪に含めた（以降同様）。

(2)上位3市の市内総合スポット（レジャー・交通・休憩）ランキング

人流ビッグデータ

- それぞれの市における来訪者の市内総合スポット（レジャー・交通・休憩）のランキングを示した。1か月間のインバウンド捕捉対象者からの整理であり、秘匿処理により、最下段のランクまでの表示となった。
- 本結果による人気のスポットとアンケートによる人気の訪問地では、ほぼ同様の傾向が表れた。

松江市内スポット	2025年4月ユニーク来訪者数[人]	順位
松江城・城下町	2,035	1
由志園	1,429	2
美保神社	1,137	3
玉造温泉	629	4
松江駅	424	5
松江フォーゲルパーク	315	6
隠岐汽船	198	7
宍道駅	63	8
八重垣神社	63	8
小泉八雲記念館	63	8

米子市内スポット	2025年4月ユニーク来訪者数[人]	順位
米子駅	719	1
皆生温泉	406	2
米子城跡	231	3
尾高城跡	116	4
後藤駅	54	5

出雲市内スポット	2025年4月ユニーク来訪者数[人]	順位
出雲大社	2,227	1
出雲空港	674	2
出雲市駅	484	3
湯の川温泉	357	4
島根ワイナリー	291	5
電鉄出雲市駅	185	6
道の駅 キララ多伎	126	7
伊野灘駅	63	8
川跡駅	63	8
道の駅 湯の川	63	8
島根県立古代出雲歴史博物館	63	8

計測条件: 2025年4月の1か月を対象とした。月ユニーク推定来訪者数

246の国・地域を対象とするが中国は除く

※上表のスポット名の評価では、Agooplによる主要な観光地、駅、空港、道の駅などが事前に登録されており、その結果を用いている。

出典: Agoopインバウンドデータ

(3)上位3市の周遊先市区町村ランキング

人流ビッグデータ

- それぞれの市における来訪者(滞在1時間以上) による周遊先市町村のランキングを示した(上位10まで)。
- 米子市のみは、鳥取県、島根県の5市が上位ランキングに入っており、松江市、出雲市と傾向が異なる。
- 3市とも大阪市がトップである。また、関西国際空港利用者が多いとみられる点で共通している。

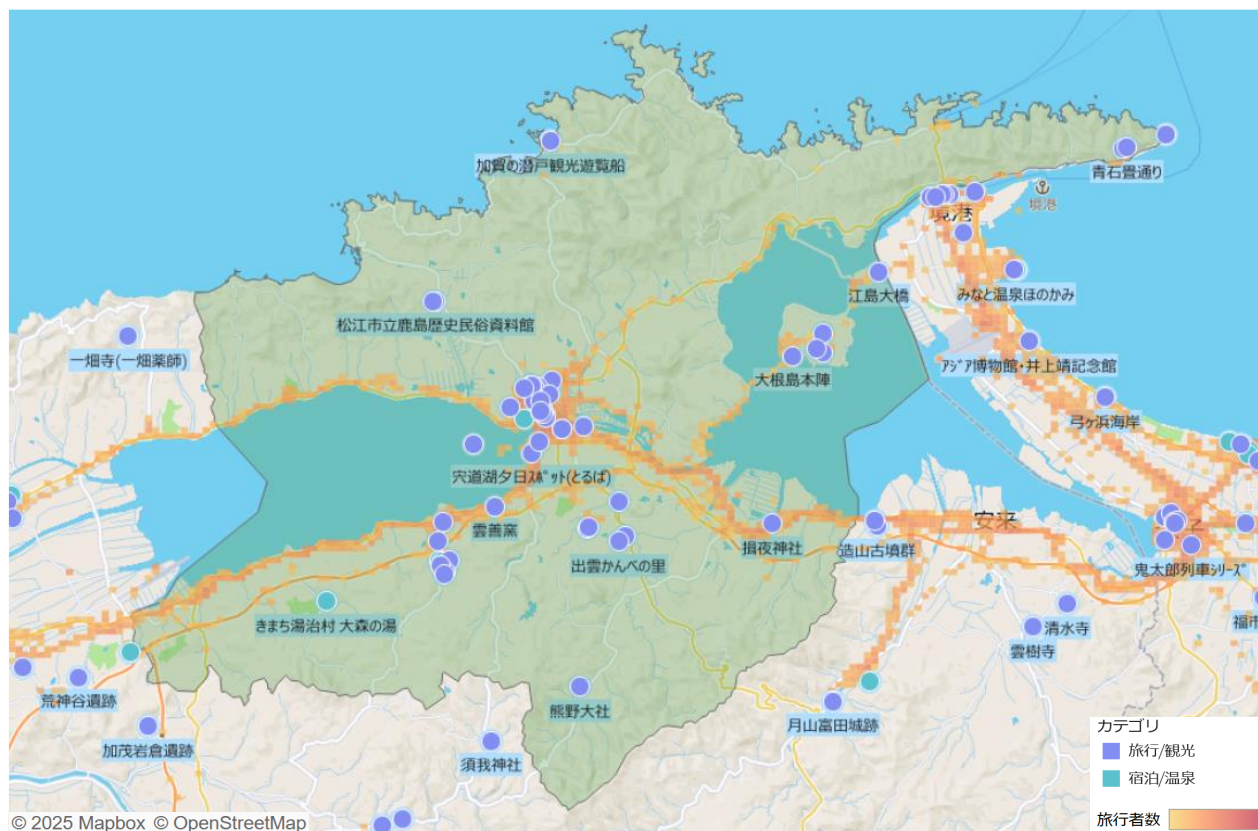
松江市と周遊先市区町村	2025年4月ユニーク来訪者数[人]	順位	米子市と周遊先市区町村	2025年4月ユニーク来訪者数[人]	順位	出雲市と周遊先市区町村	2025年4月ユニーク来訪者数[人]	順位
大阪市	5,752	1	大阪市	1,808	1	大阪市	4,490	1
泉佐野市(関西国際空港)	4,656	2	泉佐野市(関西国際空港)	1,630	2	泉佐野市(関西国際空港)	4,318	2
京都市	3,835	3	鳥取市	1,538	3	松江市	3,359	3
出雲市	3,359	4	境港市	1,370	4	京都市	3,127	4
成田市(成田空港)	3,060	5	岡山市	1,255	5	泉南郡田尻町(関西国際空港)	2,534	5
泉南郡田尻町(関西国際空港)	2,539	6	大田区(羽田空港)	1,251	6	成田市(成田空港)	2,117	6
大田区(羽田空港)	2,090	7	倉吉市	1,242	7	奈良市	1,796	7
神戸市	1,992	8	泉南郡田尻町(関西国際空港)	1,038	8	宮津市	1,506	8
奈良市	1,972	9	松江市	1,003	9	大田市	1,429	9
金沢市	1,957	10	出雲市	838	10	日光市	1,327	10

計測条件: 2025年4月の1か月を対象とした。月ユニーク推定来訪者数
246の国・地域を対象とするが中国は除く
出典: Agoopインバウンドデータ

(4)【松江市】のインバウンドの軌跡

人流ビッグデータ

- それぞれの市におけるインバウンドの軌跡を250mメッシュで表示した。着色の濃いメッシュが多くの軌跡が集まったことを示している。
- 中海・宍道湖ともに、鉄道・道路の整備がより進んでいる南側ルートの軌跡の密度が高く、特に中海側で顕著である。



計測条件: 2024年8月～25年7月の1年を対象とした。

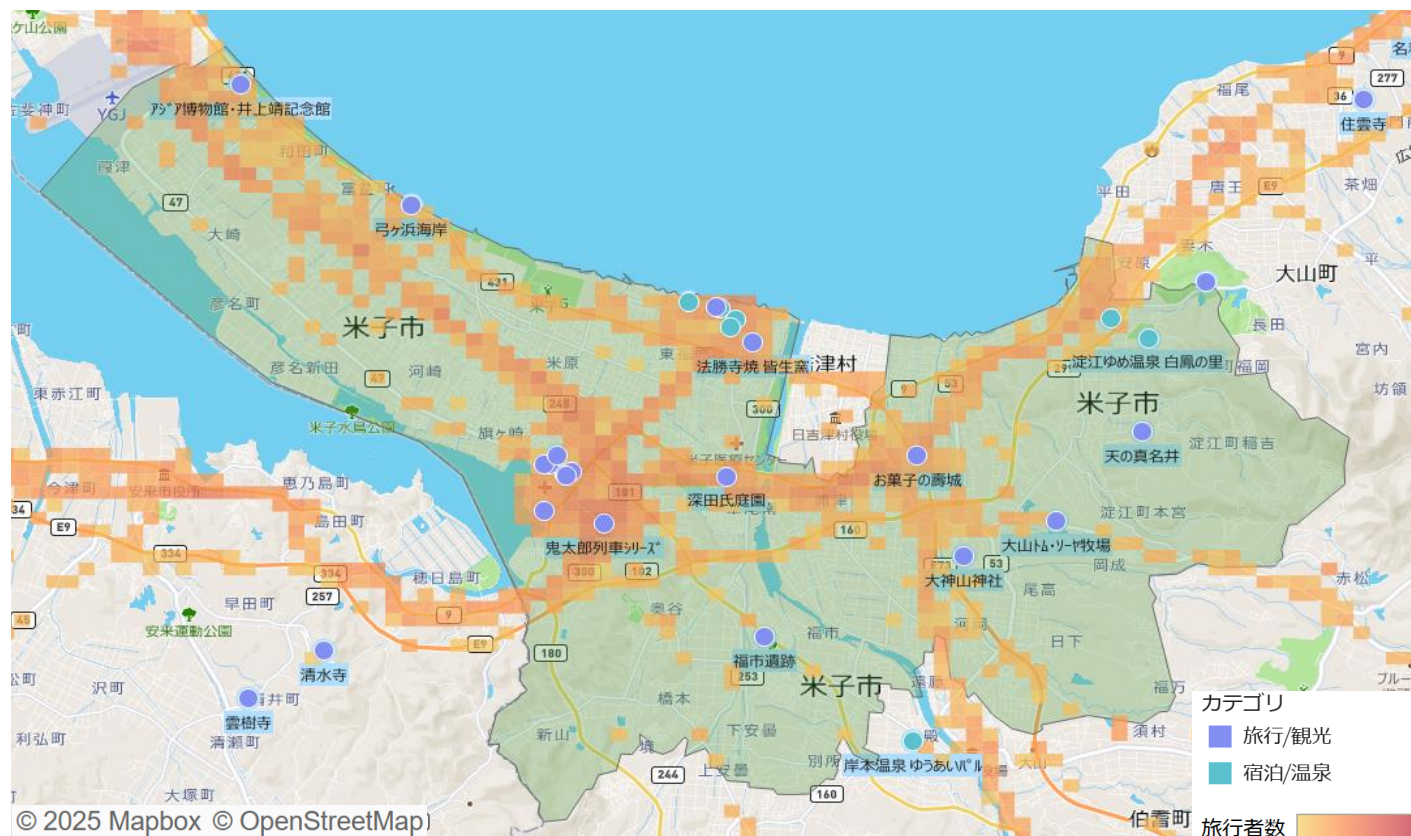
滞在時間を0として、素通りの人流を軌跡として表示した。メッシュサイズは250m。

出典: ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」により作成

(5) 【米子市】のインバウンドの軌跡

人流ビッグデータ

- 米子市では、米子空港から米子市市街地。市街地から鉄道・道路・高速道路と放射状に軌跡が均等に伸びている。
- 宿泊拠点としてのアクセスの良さが表れている。



計測条件: 2024年8月～25年7月の1年を対象とした。

滞在時間を0として、素通りの人流を軌跡として表示した。メッシュサイズは250m。

出典: ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」により作成

(6) 【出雲市】のインバウンドの軌跡

人流ビッグデータ

- 出雲市では、松江市街とのアクセスは宍道湖の南側ルートの軌跡の密度がより高い。
- 出雲大社および日御碕神社間の周遊もこのエリアの特徴として表れている。



計測条件: 2024年8月～25年7月の1年を対象とした。

滞在時間を0として、素通りの人流を軌跡として表示した。メッシュサイズは250m。

出典: ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」により作成

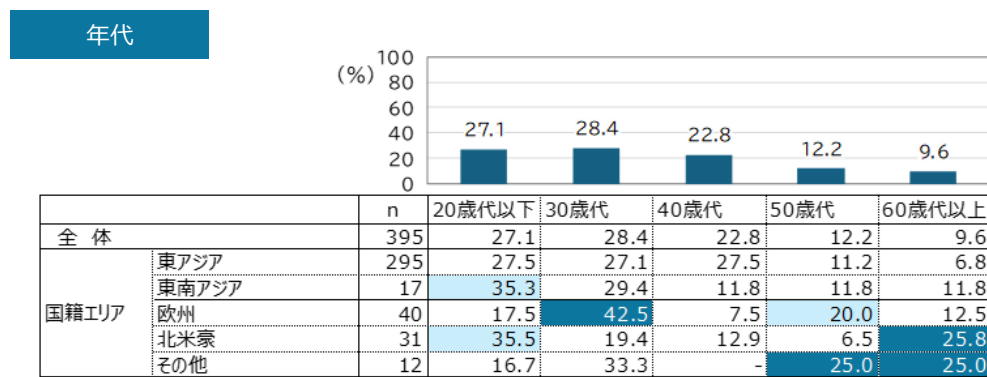
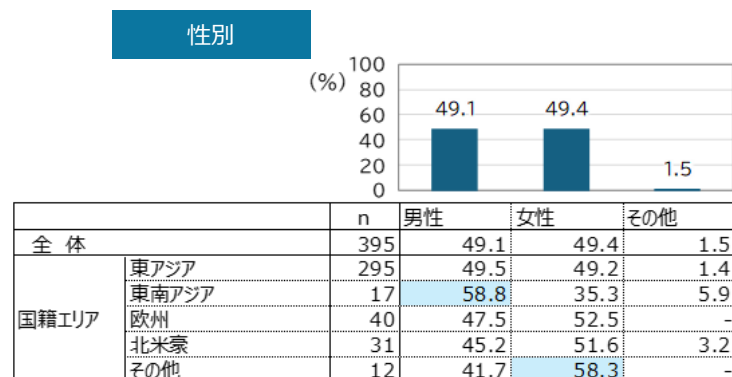
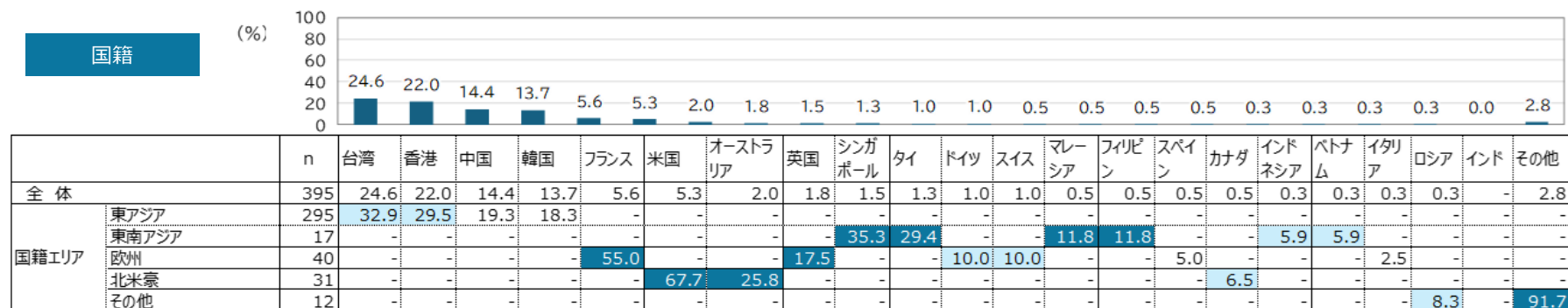
3.3.アンケート調査結果【インバウンド】

(1)アンケートの来訪者属性

アンケート

- 「台湾」が24.6%と最も高く、以下、「香港」が22.0%、「中国」が14.4%、「韓国」が13.7%と続いている。
- 「30歳代」が28.4%と最も高く、以下、「20歳代以下」が27.1%、「40歳代」が22.8%、「50歳代」が12.2%と続いている。

SC1. あなたの国籍・地域を選んでください。（ひとつだけ）



※ :全体の値より5%以上高い値
 ※ :全体の値より10%以上高い値

(2) 圏域来訪者の訪日経験・圏域旅行経験

アンケート

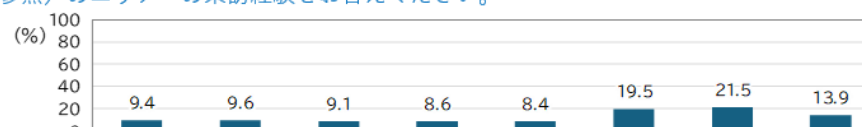
- 訪日旅行経験：「10～19回」が21.5%と最も高く、以下、「6～9回目」が19.5%、「20回以上」が13.9%、「2回目」が9.6%と続いている。
- 圏域旅行経験：「今回が初めて」が72.4%と最も高く、以下、「2回目」が15.7%、「3回目」が4.8%、「4回目」が2.8%と続いている。

Q3.あなたが日本・この地域に来たのは今回で何回目ですか。（ひとつだけ）

※中国地方の日本海側である「山陰エリア」の中央部（下図参照）のエリアへの来訪経験をお答えください。

※直近10年間の来訪経験をお答えください。

訪日旅行経験



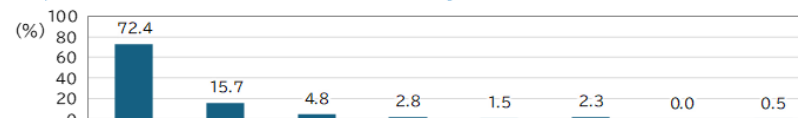
	n	今回が初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6～9回目	10～19回	20回以上
全 体	395	9.4	9.6	9.1	8.6	8.4	19.5	21.5	13.9
国籍エリア	東アジア	295	4.7	8.5	8.5	7.1	8.5	23.1	15.3
	東南アジア	17	5.9	11.8	17.6	11.8	11.8	17.6	11.8
	欧州	40	35.0	15.0	10.0	17.5	7.5	5.0	10.0
	北米豪	31	19.4	9.7	9.7	12.9	9.7	16.1	3.2
	その他	12	16.7	16.7	8.3	-	-	41.7	16.7
国籍	台湾	97	4.1	3.1	5.2	12.4	8.2	26.8	26.8
	香港	87	3.4	9.2	9.2	1.1	5.7	24.1	23.0
	韓国	54	9.3	16.7	9.3	9.3	11.1	16.7	14.8
	中国	57	3.5	8.8	12.3	5.3	10.5	21.1	31.6
	フランス	22	40.9	22.7	13.6	13.6	-	-	9.1
	米国	21	19.0	14.3	14.3	14.3	4.8	23.8	-

Q3.あなたが日本・この地域に来たのは今回で何回目ですか。（ひとつだけ）

※中国地方の日本海側である「山陰エリア」の中央部（下図参照）のエリアへの来訪経験をお答えください。

※直近10年間の来訪経験をお答えください。

圏域旅行経験
(山陰エリアの中央部)



	n	今回が初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6～9回目	10～19回	20回以上
全 体	395	72.4	15.7	4.8	2.8	1.5	2.3	-	0.5
国籍エリア	東アジア	295	71.9	17.3	4.7	2.4	1.7	-	0.3
	東南アジア	17	64.7	5.9	11.8	5.9	-	5.9	5.9
	欧州	40	80.0	10.0	5.0	2.5	2.5	-	-
	北米豪	31	71.0	12.9	3.2	3.2	-	9.7	-
	その他	12	75.0	16.7	-	8.3	-	-	-
国籍	台湾	97	67.0	23.7	3.1	3.1	1.0	2.1	-
	香港	87	74.7	14.9	5.7	2.3	-	2.3	-
	韓国	54	63.0	20.4	5.6	3.7	3.7	1.9	1.9
	中国	57	84.2	7.0	5.3	-	3.5	-	-
	フランス	22	81.8	9.1	9.1	-	-	-	-
	米国	21	71.4	14.3	-	-	-	14.3	-

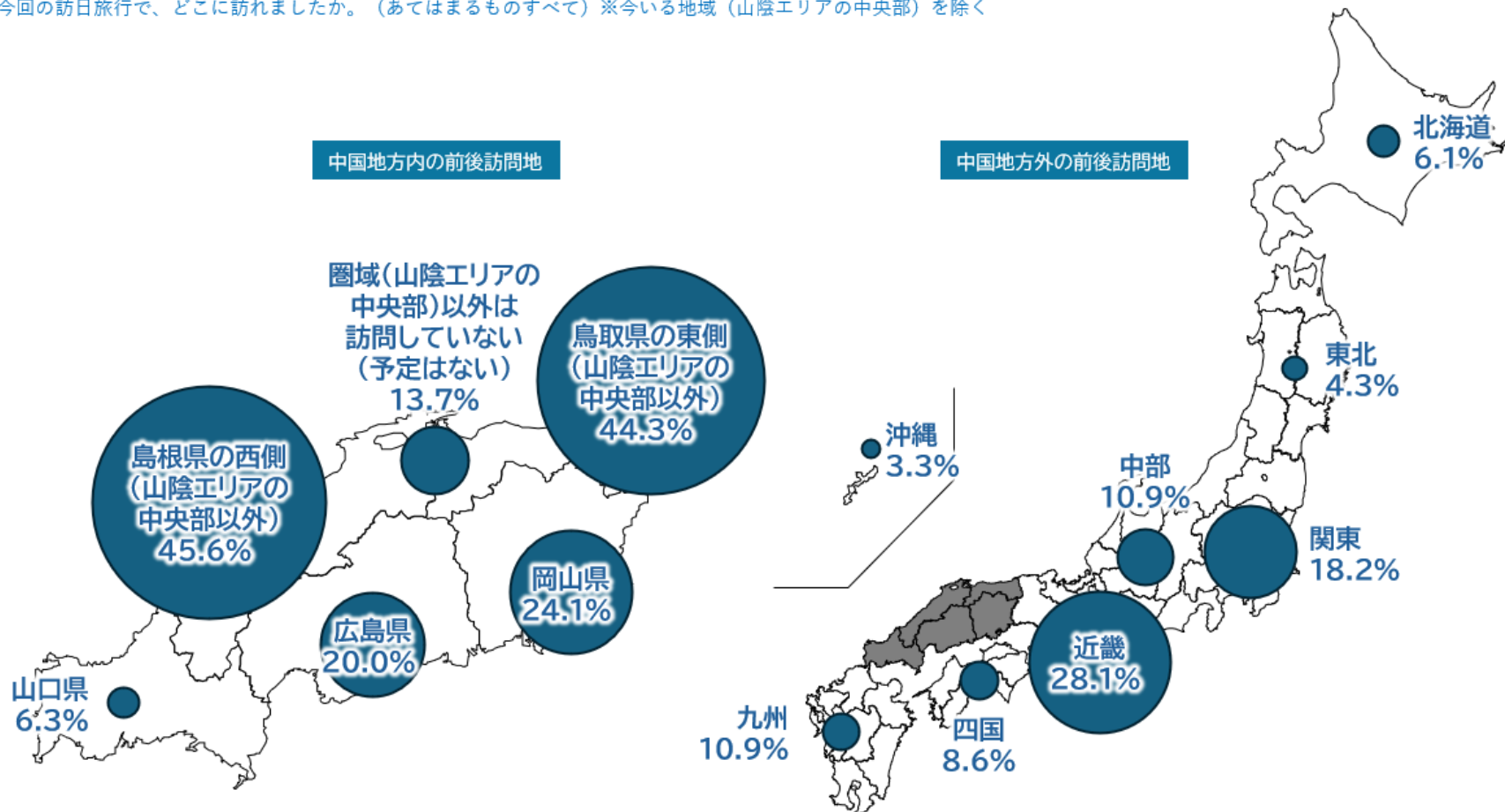
※ :全体の値より5%以上高い値
※ :全体の値より10%以上高い値

(3)訪問エリア

アンケート

- 圏域を訪れた回答者の45.6%が「島根県の西側（山陰エリアの中央部以外）」を、44.3%が「鳥取県の東側（山陰エリアの中央部以外）」を訪問しており、**圏域訪問者の概ね半数は島根鳥取を幅広く含めた旅程となっている。**
- 回答者のうち、13.7%は「圏域（山陰エリアの中央部）以外」は訪問していない（予定はない）」と答えていることから、圏域内の訪問のみで訪日旅行を完結させる旅行者も一定数存在すると考えられる。

Q8.今回の訪日旅行で、どこに訪れましたか。（あてはまるものすべて）※今いる地域（山陰エリアの中央部）を除く

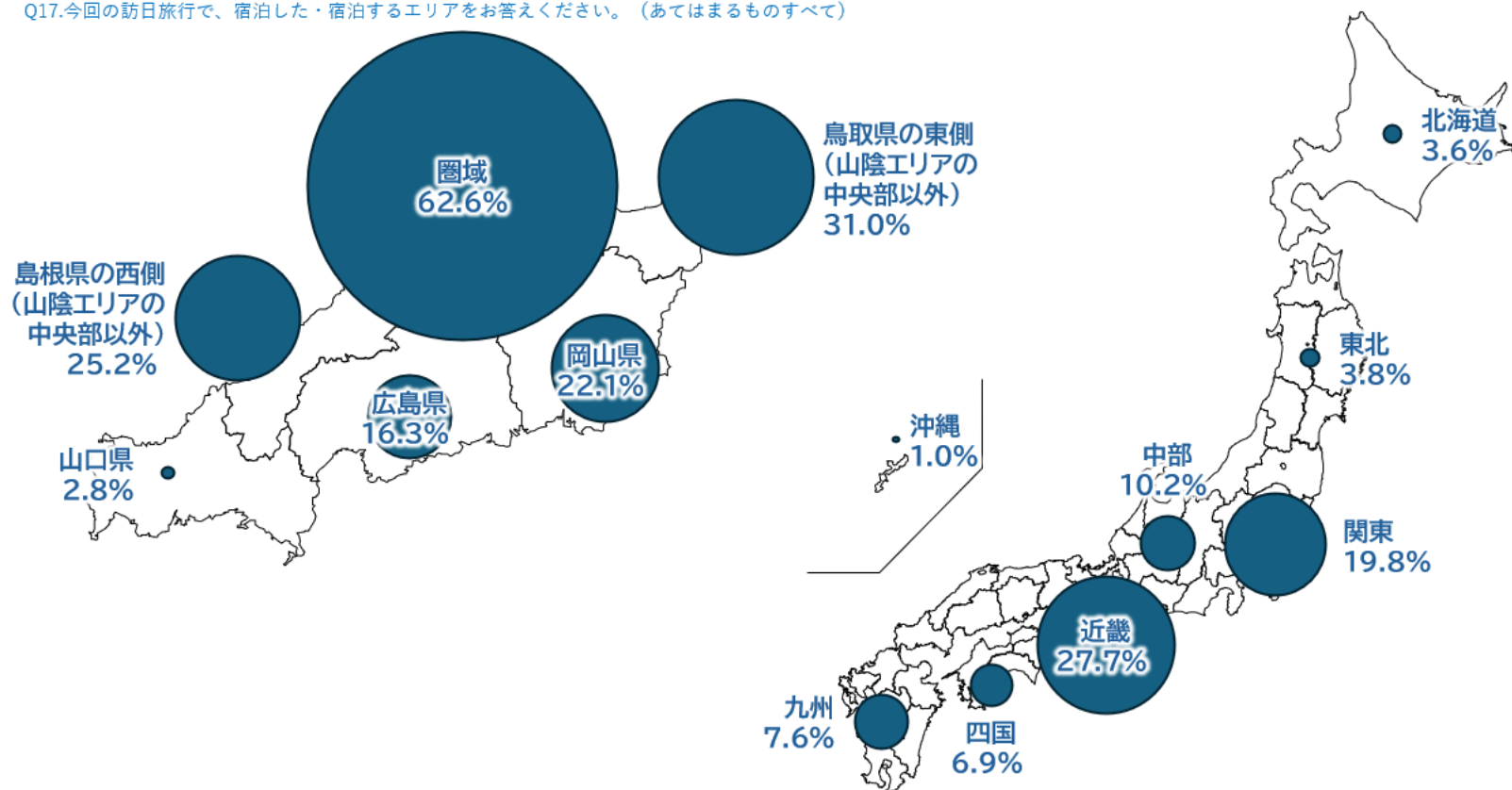


(4)宿泊地

アンケート

- 回答者の62.6%は圏域内に宿泊しているが、残る37.4%は、圏域内の施設を訪れながらも、圏域内には宿泊していない・する予定がないと回答している。
- 周辺の「鳥取県の東側（山陰エリアの中央部以外）」、「島根県の西側（山陰エリアの中央部以外）」にも一定数宿泊している。
- 山陽側の「岡山県」、「広島県」の宿泊割合もさることながら、「近畿」、「関東」の宿泊割合も同程度かそれ以上に高く、圏域来訪者のうち相応の割合が、大都市圏である「近畿」「関東」への宿泊と組み合わせたスケジュールで旅行しているといえる。

Q17.今回の訪日旅行で、宿泊した・宿泊するエリアをお答えください。（あてはまるものすべて）



(5)① 利用空港・入出圏域の交通手段

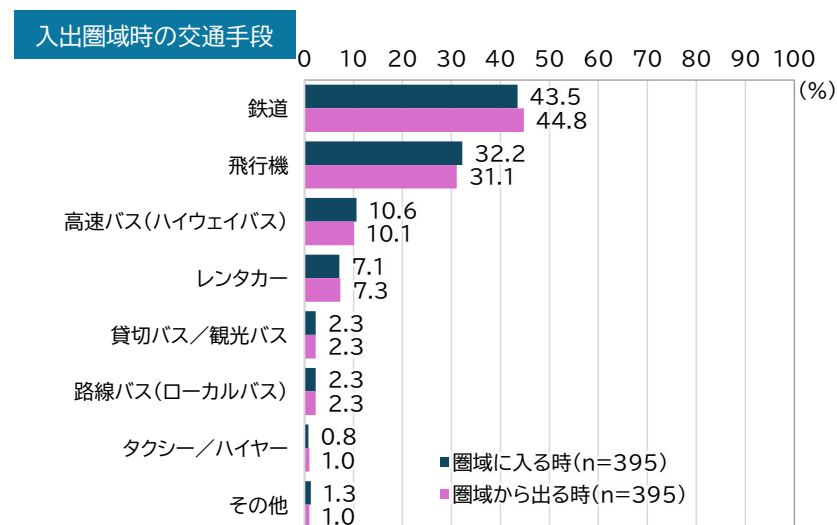
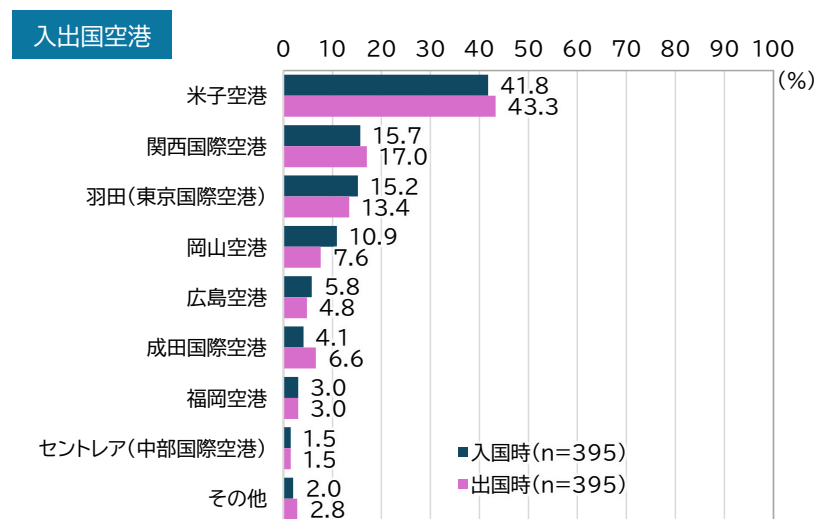
アンケート

- 回答者の入出国空港は、入国・出国ともに「米子空港」が4割以上と最も利用されており、以下、「関西国際空港」、「羽田（東京国際空港）」が続く。
- 「米子空港」の利用割合の高さに加え、「岡山空港」と「広島空港」の入国が計16.7%、出国が計12.4%であることから、入国・出国ともに回答者の半数強が山陰エリア・山陽エリアから入国・出国していることがわかる。
- 圏域に入るとき・出るとき交通手段は、いずれも「鉄道」が4割以上と最も利用されている。

Q7.今回の訪日旅行の入出国空港をお答えください。（それぞれひとつ）

Q9.今いる地域（山陰エリアの中央部）に入る際と出る際に、利用した（する）交通手段をお答えください。

複数ある場合は、最後（最初）に利用した（する）ものを選択してください。（それぞれひとつ）



		n	米子空港	関西国際空港	羽田(東京国際空港)	岡山空港	広島空港	成田国際空港	福岡空港	セントレア(中部国際空港)	その他
入国時	件数	395	165	62	60	43	23	16	12	6	8
	%	100.0	41.8	15.7	15.2	10.9	5.8	4.1	3.0	1.5	2.0
出国時	件数	395	171	67	53	30	19	26	12	6	11
	%	100.0	43.3	17.0	13.4	7.6	4.8	6.6	3.0	1.5	2.8

		n	鉄道	飛行機	高速バス(ハイウェイバス)	レンタカー	貸切バス/観光バス	路線バス(ローカルバス)	タクシー/ハイヤー	その他
圏域に入る時	件数	395	172	127	42	28	9	9	3	5
	%	100.0	43.5	32.2	10.6	7.1	2.3	2.3	0.8	1.3
圏域から出る時	件数	395	177	123	40	29	9	9	4	4
	%	100.0	44.8	31.1	10.1	7.3	2.3	2.3	1.0	1.0

(5)② 入国時の利用空港

アンケート

- 国籍別に入国時の利用空港をみると、全体に占める人数割合が比較的大きい「韓国」や「香港」において、米子空港を使用したとの回答がそれぞれ87.0%、70.1%と特に顕著であり、全体の利用割合押し上げにつながっている。
- 一方、人数割合が一番大きい「台湾」は岡山空港の利用割合が最も多い。運航便数や発着スケジュール等による旅程の組みやすさ等が背景にある可能性がある。

Q7. 今回の訪日旅行の入出国空港をお答えください。(それぞれひとつ)

日本への入国時

	n	米子空港	関西国際空港	羽田（東京国際空港）	岡山空港	広島空港	成田国際空港	福岡空港	セントレア（中部国際空港）	その他
全 体	395	41.8	15.7	15.2	10.9	5.8	4.1	3.0	1.5	2.0
国籍エリア	東アジア	53.9	13.9	4.1	14.2	6.1	1.7	2.4	1.7	2.0
	東南アジア	5.9	47.1	23.5	5.9	-	5.9	5.9	5.9	-
	欧州	-	15.0	55.0	-	5.0	12.5	7.5	-	5.0
	北米豪	3.2	16.1	64.5	-	6.5	6.5	3.2	-	-
	その他	33.3	16.7	16.7	-	8.3	25.0	-	-	-
国籍	台湾	36.1	6.2	5.2	41.2	5.2	1.0	1.0	1.0	3.1
	香港	87	70.1	8.0	3.4	-	8.0	2.3	3.4	2.3
	韓国	54	87.0	7.4	1.9	-	1.9	1.9	-	-
	中国	57	28.1	42.1	5.3	3.5	8.8	1.8	5.3	3.5
	フランス	22	-	13.6	63.6	-	9.1	9.1	4.5	-
	米国	21	-	14.3	71.4	-	-	9.5	4.8	-
年代	20歳代以下	107	43.9	19.6	15.0	8.4	6.5	1.9	0.9	0.9
	30歳代	112	40.2	17.0	18.8	4.5	4.5	5.4	5.4	3.6
	40歳代	90	38.9	13.3	6.7	20.0	7.8	5.6	5.6	-
	50歳以上	86	44.2	11.6	19.8	12.8	4.7	3.5	-	1.2
訪日経験	1回目	37	21.6	13.5	32.4	5.4	10.8	10.8	2.7	-
	2回目	38	47.4	13.2	18.4	7.9	-	7.9	-	5.3
	3回目	36	30.6	13.9	25.0	13.9	2.8	2.8	5.6	-
	4～9回目	144	47.2	16.7	11.1	13.2	3.5	2.8	3.5	-
山陰訪問経験	10回目以上	140	42.9	16.4	11.4	10.0	9.3	2.9	2.9	1.4
	初めて	286	39.9	17.1	16.4	10.1	6.6	4.2	2.8	1.4
同行者	2回目以上	109	46.8	11.9	11.9	12.8	3.7	3.7	1.8	3.7
	ひとり	113	42.5	22.1	9.7	6.2	6.2	4.4	2.7	0.9
	夫婦・パートナーのみ	88	29.5	19.3	28.4	11.4	5.7	2.3	3.4	-
	家族・親族	124	41.1	10.5	16.1	15.3	4.8	3.2	4.8	2.4
圏域内滞在日数	友人・同僚	69	56.5	10.1	5.8	10.1	7.2	7.2	-	2.9
	1～3日	108	26.9	17.6	31.5	7.4	3.7	6.5	3.7	0.9
	4～7日	227	46.7	16.3	8.8	12.8	4.4	4.0	3.1	2.2
	8日以上	60	50.0	10.0	10.0	10.0	15.0	-	1.7	-

※ :全体の値より5%以上高い値
※ :全体の値より10%以上高い値

(5)③ 出国時の利用空港

アンケート

- 出国時の利用空港も、全体に占める人数割合が比較的大きい「韓国」や「香港」において、米子空港の使用割合が高い。
- 人数割合が一番大きい「台湾」は、出国時においては米子空港の利用割合が岡山空港を上回った。

Q7. 今回の訪日旅行の入出国空港をお答えください。(それぞれひとつ)

日本からの出国時

	n	米子空港	関西国際空港	羽田（東京国際空港）	岡山空港	成田国際空港	広島空港	福岡空港	セントレア（中部国際空港）	その他
全 体	395	43.3	17.0	13.4	7.6	6.6	4.8	3.0	1.5	2.8
国籍エリア	東アジア	55.9	14.9	3.7	9.8	2.4	4.7	2.7	2.0	3.7
	東南アジア	5.9	41.2	17.6	5.9	11.8	-	17.6	-	-
	欧州	-	20.0	42.5	-	27.5	7.5	2.5	-	-
	北米豪	3.2	19.4	61.3	-	12.9	3.2	-	-	-
	その他	33.3	16.7	25.0	-	16.7	8.3	-	-	-
国籍	台湾	40.2	14.4	5.2	23.7	2.1	4.1	4.1	2.1	4.1
	香港	70.1	9.2	3.4	1.1	2.3	6.9	-	1.1	5.7
	韓国	87.0	5.6	-	1.9	1.9	1.9	-	1.9	-
	中国	31.6	33.3	5.3	7.0	3.5	5.3	7.0	3.5	3.5
	フランス	-	18.2	45.5	-	18.2	13.6	4.5	-	-
	米国	-	19.0	61.9	-	19.0	-	-	-	-
年代	20歳代以下	42.1	21.5	12.1	7.5	4.7	4.7	1.9	0.9	4.7
	30歳代	40.2	15.2	17.9	3.6	8.9	4.5	5.4	3.6	0.9
	40歳代	50.0	14.4	4.4	11.1	7.8	5.6	3.3	1.1	2.2
	50歳以上	41.9	16.3	18.6	9.3	4.7	4.7	1.2	-	3.5
訪日経験	1回目	21.6	18.9	18.9	8.1	18.9	10.8	2.7	-	-
	2回目	44.7	15.8	18.4	7.9	10.5	-	-	-	2.6
	3回目	44.4	8.3	19.4	2.8	8.3	2.8	5.6	2.8	5.6
	4～9回目	48.6	17.4	11.1	9.0	4.9	1.4	2.1	0.7	4.9
	10回目以上	42.9	18.6	11.4	7.1	3.6	8.6	4.3	2.9	0.7
山陰訪問経験	初めて	43.0	18.2	13.3	5.9	7.0	4.9	3.1	1.4	3.1
	2回目以上	44.0	13.8	13.8	11.9	5.5	4.6	2.8	1.8	1.8
同行者	ひとり	43.4	22.1	8.8	5.3	8.0	4.4	0.9	1.8	5.3
	夫婦・パートナーのみ	31.8	19.3	21.6	5.7	5.7	8.0	6.8	1.1	-
	家族・親族	44.4	13.7	14.5	10.5	4.8	4.0	2.4	1.6	4.0
	友人・同僚	55.1	11.6	8.7	8.7	8.7	2.9	2.9	1.4	-
圏域内滞在日数	1～3日	27.8	21.3	21.3	5.6	13.9	4.6	2.8	1.9	0.9
	4～7日	49.3	16.7	9.7	8.4	4.8	4.0	2.6	1.8	2.6
	8日以上	48.3	10.0	13.3	8.3	-	8.3	5.0	-	6.7

※ :全体の値より5%以上高い値
 ※ :全体の値より10%以上高い値

(5)④ 観光庁データ 山陰両県来訪者の出国時の利用空港

公的アンケート

- 参考に、観光庁「インバウンド消費動向調査2024年」における山陰両県訪問者の出国時利用空港、すなわち鳥取県・島根県を一度でも訪問したと回答した人（出国空港にて帰国時搭乗直前に回答）を集計すると、最も利用が多いのは関西空港であった。これは本稿P.11「(3)上位3市の周遊先市区町村ランキング」の内容とも整合する。
- また同調査によると、訪問地別（都道府県47区分および地方運輸局等10区分・観光レジャー目的）別の平均泊数は、鳥取県1.8、島根県1.8であった。
- 次頁にて、入出国時利用空港に関する観光庁データと今次アンケートとの差異について考察する。

1. 出国時利用空港 各県訪問者 抜粋

出国空港 2024年度【鳥取】 単位： 人

	アジア	欧米豪・北米	その他	総計
羽田空港	2,841	5,896	1,836	10,574
成田空港	2,345	5,737	1,054	9,135
関西空港	42,002	1,708	0	43,710
広島空港	2,949	0	0	2,949
福岡空港	2,130	266	0	2,395
高松空港	3,327	0	0	3,327
岡山空港	8,880	0	0	8,880
米子空港	19,658	0	0	19,658
境港	907	0	0	907
その他	0	0	0	0
総計	85,039	13,607	2,890	101,536

出国空港 2024年度【島根】 単位： 人

	アジア	欧米豪・北米	その他	総計
羽田空港	1,759	5,346	0	7,105
成田空港	2,453	5,434	1,265	9,152
関西空港	16,125	1,679	798	18,602
広島空港	2,476	0	0	2,476
福岡空港	4,608	0	0	4,608
高松空港	1,393	0	0	1,393
岡山空港	6,505	0	0	6,505
米子空港	6,585	0	0	6,585
境港	174	0	0	174
その他	0	0	0	0
総計	42,078	12,459	2,063	56,600

2. 訪問地別（都道府県47区分および地方運輸局等10区分・観光レジャー目的）平均泊数 抜粋 集計表(参考15)

鳥取県		島根県	
回答数	平均泊数	回答数	平均泊数
285	1.8	153	1.8

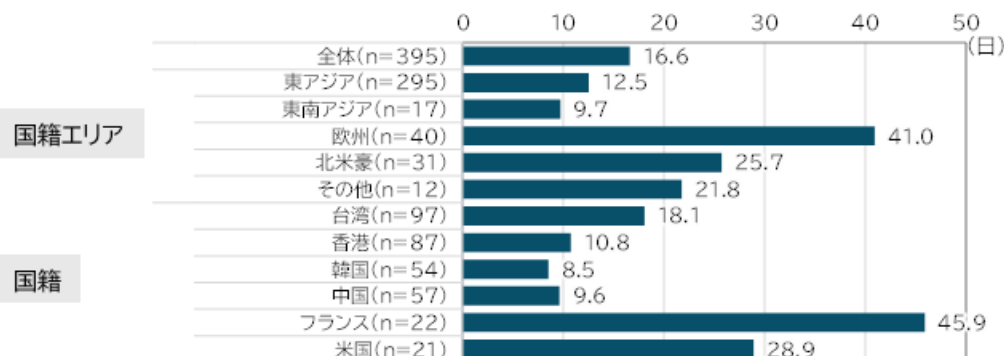
(5)⑤ 入出国時利用空港に関する考察

アンケート

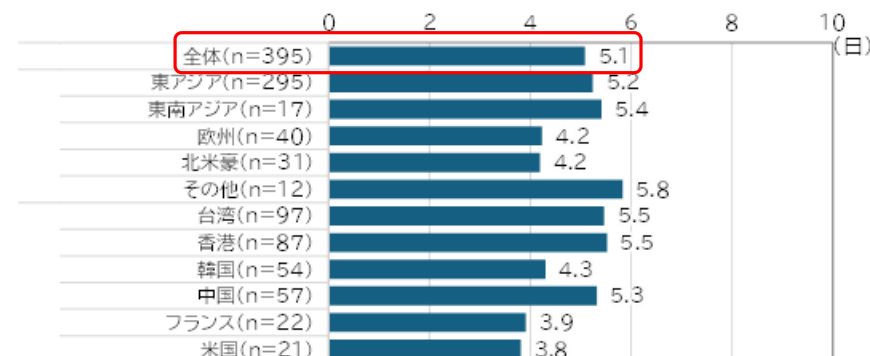
- 今次アンケート回答者の圏域内での滞在日数は、下右図のとおり全体平均で5.1と、前頁の観光庁調査と比較し、滞在時間が長いことが伺える。
- また今次アンケートは、圏域内に広く所在する42施設に設置した調査地点での回答を集計したものであり(P.4参照)、これらのことから推測するに、**今次アンケート回答者の多くは、圏域内を幅広く訪問する行程を組んでいた、すなわち訪日目的として圏域への訪問意向が比較的高かった可能性がある。**
- 逆にいえば、**圏域への訪問意向が高い層にとって、米子空港は一定の重要な役割を果たしているともみることできる一方、関空等の主要な拠点空港と圏域を結ぶアクセスの問題等と表裏一体**であるともいえる。
- この点がチョークポイントとなるリスクを低減させることや、更に圏域への来訪者を拡大するためには、米子空港の国際線直行便は引き続き活かしつつ、圏域への経路は多様なパターンで利便性・魅力を上げておくことも重要と考えられ、その場合ハード面もさることながら、乗換や接続等のルート案内や手配の支援、交通をセットにした旅行商品開発支援、移動行程中の満足度を高める工夫等、ソフト面での対策も求められる。

Q16. 今回の訪日旅行全体の滞在日数と、今いる地域（山陰エリアの中央部）の滞在日数をお答えください。

訪日旅行全体



山陰エリアの中央部



(6)鉄道利用者と自動車・バス利用者の経路

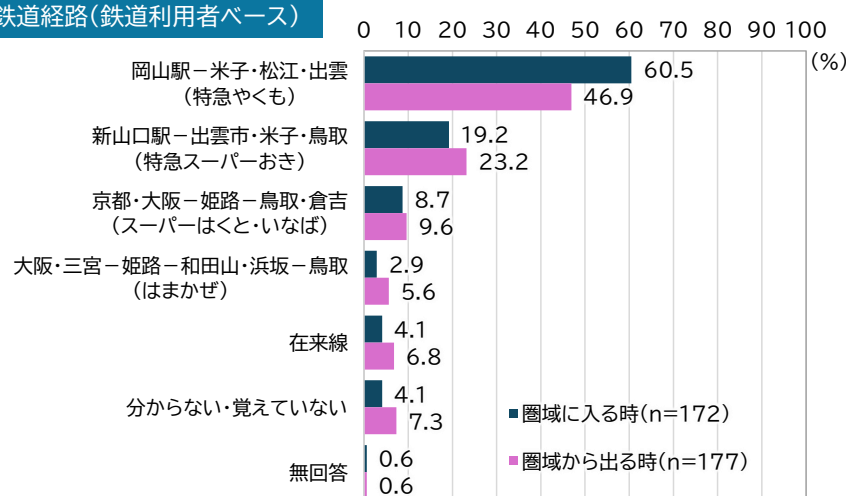
アンケート

- **圏域に入るとき・出るとき交通手段として「鉄道」を用いた回答者では、「岡山駅－米子・松江・出雲（特急やくも）」を筆頭に、入域・出域ともに特急券が必要な列車の利用が多く、「在来線」との回答は入域で4.1%、出域で6.8%にとどまる。**
- 鉄道利用者では、岡山県方面と山口県方面で入域・出域ともに半数以上を占める一方、自動車・バス利用者ではこれらの方面から/方面への入出圏域は比較的少なく、「鳥取、兵庫、京都方面」と「広島方面」の回答が多い。
- 自動車・バス利用者では、経路が「分からない・覚えていない」が15%を超え、地理感覚のないまま山陰エリアを訪れる旅行者の存在が示唆される。

Q11.電車を利用された方にお伺いします。今いる地域（山陰エリアの中央部）に入る際に経由した駅と、出る際に経由する予定の駅をお答えください。（それぞれひとつ）

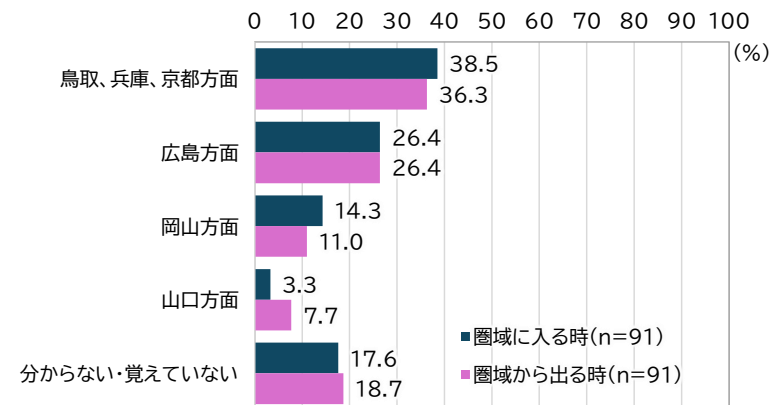
Q12.バス・車を利用された方にお伺いします。今いる地域（山陰エリアの中央部）に入る際に出発したエリアと、出る際に向かう方面をお答えください。（それぞれひとつ）

入出圏域時の鉄道経路（鉄道利用者ベース）



	n	岡山駅－米子・松江・出雲（特急やくも）	新山口駅－出雲市・米子・鳥取（特急スーパーおき）	京都・大阪－姫路－鳥取・倉吉（スーパーはくと・いなば）	大阪・三宮－姫路－和田山・浜坂－鳥取（はまかぜ）	在来線	分からない・覚えていない	無回答
圏域に入る時	件数	172	104	33	15	5	7	1
	%	100.0	60.5	19.2	8.7	2.9	4.1	0.6
圏域から出る時	件数	177	83	41	17	10	12	1
	%	100.0	46.9	23.2	9.6	5.6	6.8	0.6

入出圏域時の道路経路（自動車・バス利用者ベース）



	n	鳥取、兵庫、京都方面	広島方面	岡山方面	山口方面	分からない・覚えていない
圏域に入る時	件数	91	35	24	13	3
	%	100.0	38.5	26.4	14.3	3.3
圏域から出る時	件数	91	33	24	10	7
	%	100.0	36.3	26.4	11.0	7.7

(7)圏域内訪問地と宿泊地の関係

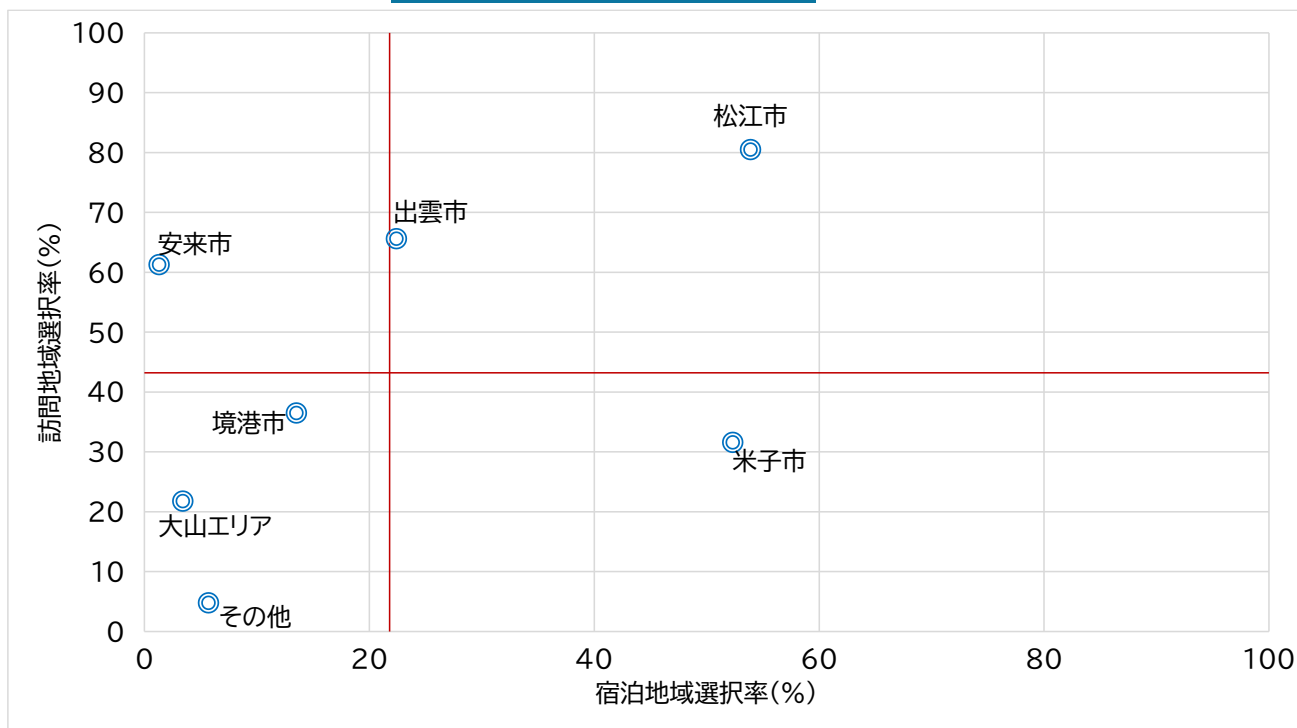
アンケート

- 市・エリア別に、縦軸に訪問率、横軸に宿泊率として散布図を作成した。
- 「松江市」は、訪問率・宿泊率ともに相対的に高い地域となっている。
- 「出雲市」「安来市」は訪問率は高いが、宿泊率が相対的に低くなっている。
- 一方で、「米子市」は宿泊率が高いが、訪問率は相対的に低い。

Q13.今いる地域（山陰エリアの中央部）の中で、これまで訪問した、またはこれから訪問予定の地域・スポットをお答えください。（あてはまるものすべて）

Q18.今いる地域（山陰エリア）で、宿泊した・宿泊する場所をお答えください。（あてはまるものすべて）

圏域内訪問地×宿泊地(市・エリア別)



選択率：
アンケート設問では、宿泊地、訪問地域をリストから複数選択できるようになっている。当該施設に対応する市やエリアで回答者母数に対する選択率を示した。

※これからの予定も含む

(8)圏域内訪問地の同時来訪率のランキング

アンケート

- 訪問地について、2つの組み合わせの上位20位は下表のとおり。
- 「**松江城**」と「**出雲大社**」の同時訪問率が最も高く、さらに「**足立美術館**」に加え、「島根県立美術館」、「水木しげるロード」、「米子駅と市街地」の組み合わせでの訪問率が高くなっている。

Q13.今いる地域（山陰エリアの中央部）の中で、これまで訪問した、またはこれから訪問予定の地域・スポットをお答えください。（あてはまるものすべて）

訪問地の組み合わせランキング(2つの組み合わせ) ※上位20位

	訪問地①	訪問地②	件数	%
1位	出雲大社	国宝 松江城	163	41.3
2位	国宝 松江城	足立美術館	118	29.9
3位	出雲大社	足立美術館	111	28.1
4位	国宝 松江城	島根県立美術館	94	23.8
5位	出雲大社	島根県立美術館	93	23.5
6位	足立美術館	島根県立美術館	76	19.2
7位	出雲大社	水木しげる記念館・水木しげるロード	69	17.5
	国宝 松江城	米子駅と市街地	69	17.5
9位	出雲大社	米子駅と市街地	67	17.0
10位	国宝 松江城	松江歴史館	66	16.7
11位	国宝 松江城	堀川遊覧船	63	15.9
12位	水木しげる記念館・水木しげるロード	米子駅と市街地	62	15.7
13位	国宝 松江城	水木しげる記念館・水木しげるロード	60	15.2
14位	足立美術館	米子駅と市街地	56	14.2
15位	出雲大社	松江歴史館	54	13.7
	出雲大社	堀川遊覧船	54	13.7
17位	足立美術館	水木しげる記念館・水木しげるロード	50	12.7
18位	出雲大社	玉造温泉	47	11.9
19位	堀川遊覧船	足立美術館	45	11.4
	島根県立美術館	米子駅と市街地	45	11.4

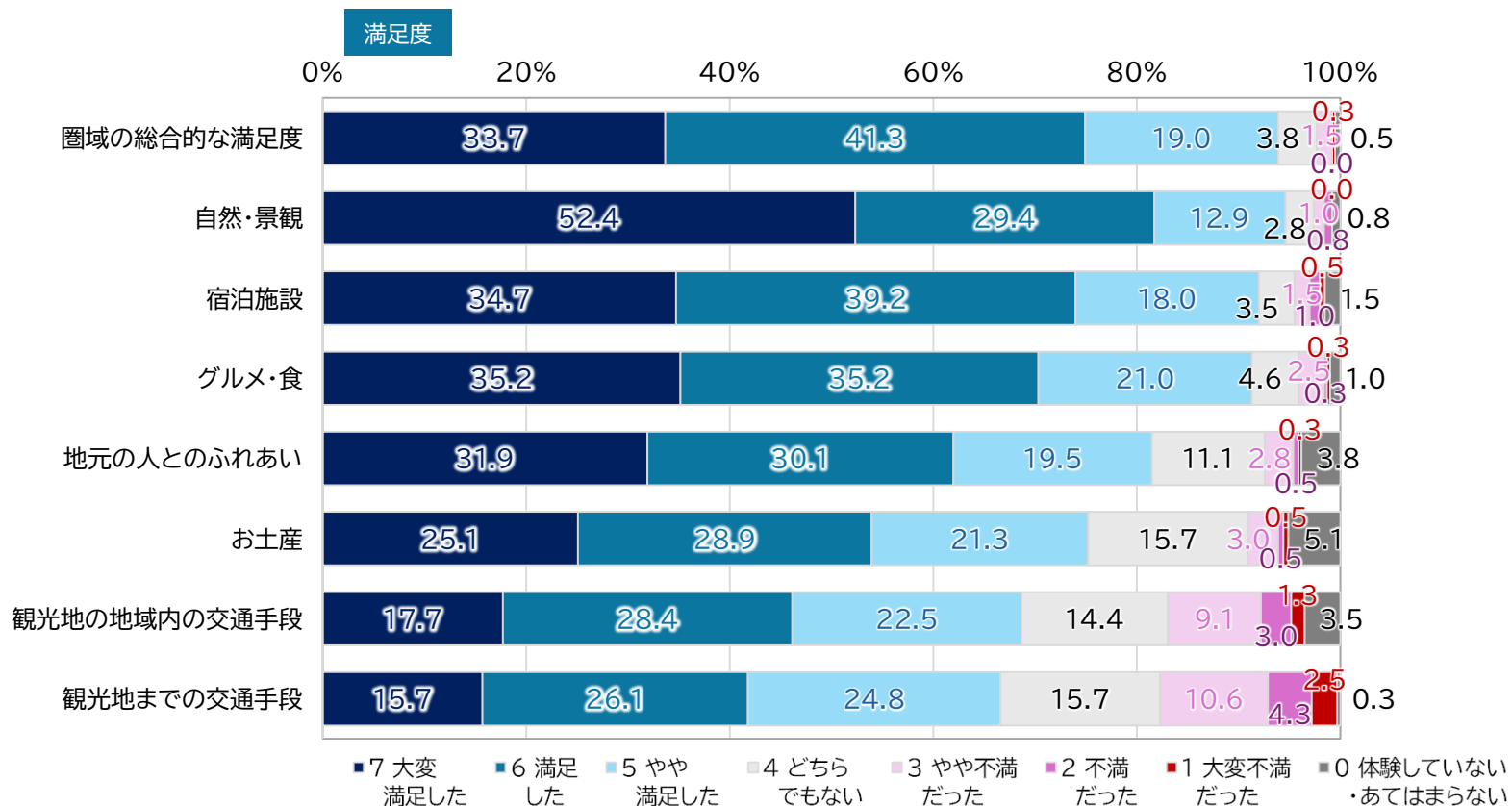
※訪問地①と②は順不同で、訪問順を示すものではない。

(9) 圏域内の満足度

アンケート

- 「圏域の総合的な満足度」は、「大変満足した」が33.7%、「満足した」が41.3%となっている。
- 「自然・景観」や「宿泊施設」は、比較的満足度が高い。
- 「観光地の地域内の交通手段」や「観光地までの交通手段」は、比較的満足度が低い。
- なお「お土産」について「大変満足した」との評価が比較的少ないが、お土産は地域内消費拡大や口コミの拡散等につながる重要な要素であり、注力すべきポイントの一つといえよう。

Q23.今いる地域（山陰エリアの中央部）の旅行の満足度についてお答えください。（それぞれひとつ）



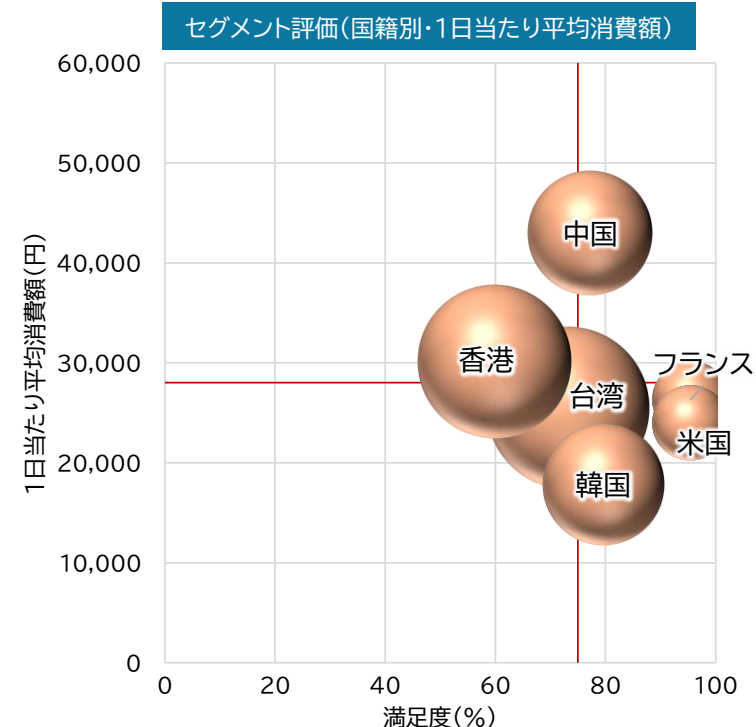
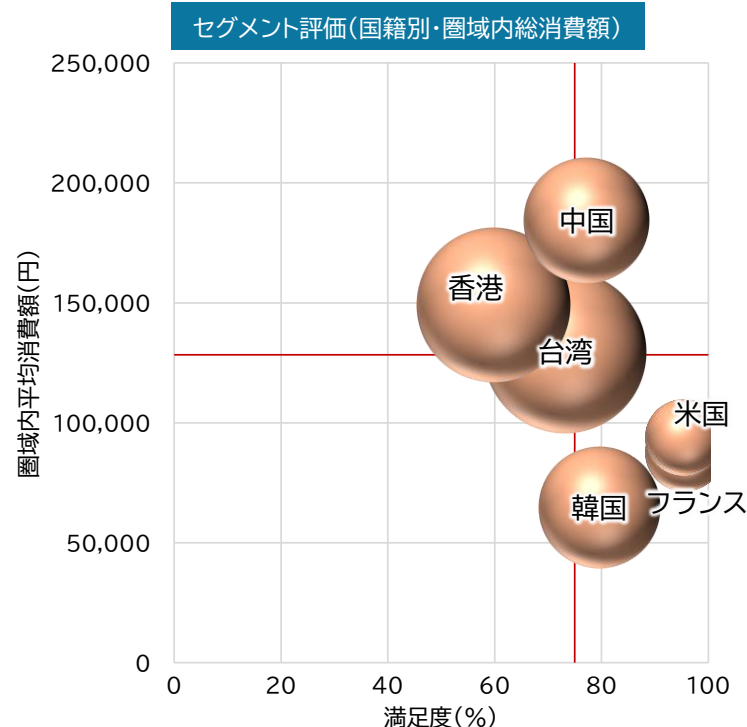
(10)①圏域内国籍別の消費額

アンケート

- 国籍エリア別にみると、「中国」は消費額が抽出国中最も高く、満足度も相応に高くなっている。但し、「中国」「韓国」は政治的関係により影響を受けやすい市場であることに留意する必要がある。
- 「台湾」は消費額が東アジアの中では中程度だが、市場規模が大きい。「香港」は他地域と比べ満足度がやや低い。
- 「米国」や「フランス」は「満足度」が高く、1日当たり消費額は「台湾」と同程度である。また訪日旅行全体での滞在日数は比較的長い（P.24左下図参照）ことから、圏域内での滞在日数の長期化を促すことにより、総消費額も増加する可能性がある。

Q24.今いる地域（山陰エリアの中央部）の旅行の消費額をお答えください。※訪日旅行全体ではなく、エリア内で利用したものだけをお答えください。

Q23.今いる地域（山陰エリアの中央部）の旅行の満足度についてお答えください。（それぞれひとつ）



- ※ 球の大きさは市場規模(回答者の国籍割合)、赤線は全属性の平均である。
- ※ 圏域内平均消費額は、宿泊率や平均滞在日数が長い層ほど、必然的に高くなる点に注意されたい。
- ※ 「満足度」は、「7 大変満足した」+「6 満足した」の合計値。「5 やや満足した」は除外。

(10)②圏域内国籍別の消費額

アンケート

- 圏域内での1日当たりの平均消費額をみると、最も高いのは「中国」で42,976円となっている。
- 年代別では「40代」が39,995円、山陰訪問経験別では「2回目以上」が38,420円、同行者別では「家族・親族」が43,188円と、全体に比べ高くなっている。

Q24.今いる地域（山陰エリアの中央部）の旅行の消費額をお答えください。※訪日旅行全体ではなく、エリア内で利用したものだけをお答えください。
※一人当たりの金額をご記入ください。※支出していない項目は「0」をご記入ください。

1日当たり平均消費額(圏域内)		n	5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～10万円未満	10万円以上	無回答	平均
全 体		395	7.8	17.7	31.4	17.2	11.6	3.0	6.6	3.5	1.0	28,012
国籍エリア	東アジア	295	6.1	18.3	33.6	16.3	12.2	2.4	6.1	3.7	1.4	28,901
	東南アジア	17	5.9	17.6	23.5	17.6	17.6	11.8	-	5.9	-	32,969
	欧州	40	10.0	22.5	22.5	17.5	10.0	5.0	7.5	5.0	-	25,079
	北米豪	31	19.4	9.7	25.8	25.8	3.2	3.2	12.9	-	-	22,917
	その他	12	16.7	8.3	33.3	16.7	16.7	-	8.3	-	-	22,348
国籍	台湾	97	5.2	20.6	27.8	17.5	14.4	1.0	8.2	2.1	3.1	25,509
	香港	87	8.0	19.5	27.6	11.5	18.4	3.4	5.7	5.7	-	30,112
	韓国	54	9.3	14.8	46.3	18.5	3.7	1.9	1.9	1.9	1.9	17,794
	中国	57	1.8	15.8	40.4	19.3	7.0	3.5	7.0	5.3	-	42,976
	フランス	22	9.1	13.6	18.2	27.3	13.6	4.5	9.1	4.5	-	26,320
年代別	米国	21	14.3	9.5	28.6	23.8	4.8	4.8	14.3	-	-	24,024
	20歳代以下	107	7.5	29.0	39.3	8.4	6.5	2.8	1.9	2.8	1.9	19,838
	30歳代	112	13.4	15.2	37.5	15.2	10.7	0.9	2.7	3.6	0.9	21,996
	40歳代	90	1.1	10.0	26.7	28.9	18.9	3.3	6.7	4.4	-	39,995
	50歳以上	86	8.1	15.1	18.6	18.6	11.6	5.8	17.4	3.5	1.2	33,276
訪日経験別	1回目	37	5.4	18.9	21.6	29.7	8.1	2.7	8.1	2.7	2.7	27,355
	2回目	38	10.5	15.8	34.2	21.1	10.5	-	5.3	2.6	-	21,466
	3回目	36	8.3	16.7	33.3	13.9	13.9	2.8	5.6	5.6	-	27,663
	4～9回目	144	8.3	18.8	31.9	16.7	10.4	2.1	6.3	3.5	2.1	28,815
	10回目以上	140	7.1	17.1	32.1	14.3	13.6	5.0	7.1	3.6	-	29,238
山陰訪問経験別	初めて	286	7.7	18.9	31.5	17.5	12.2	2.4	5.9	2.4	1.4	23,989
	2回目以上	109	8.3	14.7	31.2	16.5	10.1	4.6	8.3	6.4	-	38,420
同行者別	ひとり	113	8.8	27.4	40.7	12.4	5.3	1.8	2.7	-	0.9	15,255
	夫婦・パートナーのみ	88	10.2	17.0	19.3	21.6	12.5	5.7	9.1	2.3	2.3	25,381
	家族・親族	124	8.1	11.3	29.0	14.5	15.3	4.0	8.9	8.1	0.8	43,188
	友人・同僚	69	2.9	14.5	34.8	24.6	14.5	-	5.8	2.9	-	25,082
圏域内滞在日数別	1～3日	108	7.4	16.7	29.6	17.6	12.0	2.8	8.3	5.6	-	34,863
	4～7日	227	7.0	18.9	32.6	16.3	12.3	2.6	5.3	3.1	1.8	25,809
	8日以上	60	11.7	15.0	30.0	20.0	8.3	5.0	8.3	1.7	-	23,866

※  :全体の値より5%以上高い値

 :全体の値より10%以上高い値

(参考) 人流ビッグデータ分析とアンケートによる圏域マップ

(1) 圏域マップからのアジア、欧米豪・その他の特徴

人流ビッグデータ+アンケート

- これまでの人流ビッグデータ分析とアンケート調査を踏まえて、国籍*から「アジア」「欧米豪・その他」（以下、欧米豪）でマップを分けて特徴を整理した。
- アンケート結果より圏域への「入る」「出る」を交通手段別にみると「鉄道」で4割、「飛行機」で3割、「道路(バス・レンタカー・タクシーなど)」で2割となる。
- このうち「飛行機」では、「米子空港」で8割強を占め、残りが「出雲空港」となる。
- 次頁マップでは、鉄道と道路に関して、圏域内外との出入りを矢印で示した。

<特徴>

- (アンケート:道路利用)アジアでは、欧米豪に比べ、鳥取・関西方面からの圏域INの比率が2倍程度高い。
また、欧米豪では、アジアに比べ、広島方面からの圏域へのIn/Outの比率が2倍程度高い。
- (アンケート:鉄道利用)アジアでは、欧米豪に比べ、山口方面への圏域Outの比率が2倍程度高い。
また、欧米豪では、アジアに比べ、岡山方面への圏域へのOutの比率が2倍程度高い。
- (アンケート:人気の訪問地)アジアでは、出雲大社が63%でトップ。欧米豪では、松江城が71%でトップ。
- (人流ビッグデータ: 圏域周辺の主要都市のインバウンド来訪者規模)大阪市では、アジアが欧米豪の3倍以上の来訪となっている。一方、広島市でみると、欧米豪がアジアの2.5倍の来訪となっている。圏域周辺の誘客のポテンシャルを踏まえて、交通手段別の施策（キャンペーン、わかりやすい交通案内など）を考えるうえでの1つの目安となる。

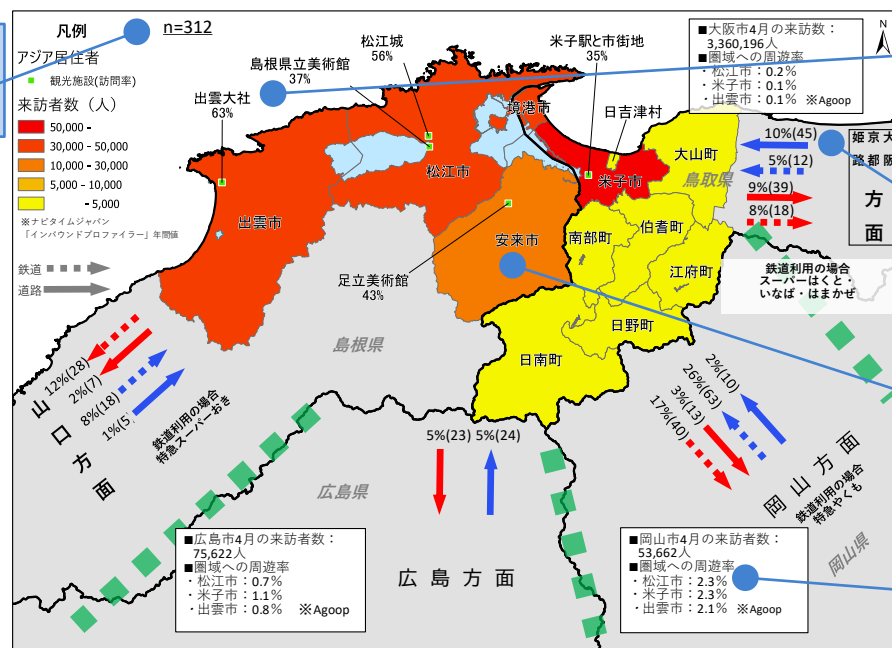
*)「アジア」では、国籍から東アジア・東南アジア・南アジアとした。「欧米豪・その他」では全体から「アジア」を除いて定義した。

(2) 圏域マップの見方

人流ビッグデータ+アンケート

- ①【アンケート】圏域に「入る・出る」、交通手段「鉄道利用者」「自動車・バス利用者」別の利用率（予定含む）。周辺エリアとのIn/Outの割合を矢印で示した。
- ②【アンケート】訪問地（予定含む）の選択率（Q13）を人気上位5施設でマップに記載した。
- ③【人流】圏域の来訪者数は、年間の推計値としヒートマップで表示した。
- ④【人流】圏域外の主要都市（例：広島市など）の推定来訪者数は、2025年4月の単月で評価した。併せて、当該都市と圏域内の「松江市」「米子市」「出雲市」それぞれとの同時来訪（4月の中で2市訪れた）の率も表示した。

アジアの
サンプル数(n)
【アンケート】



出典：圏域アンケート調査、agoopインバウンドデータ、ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

(C) Esri Japan

② 圏域の人気の訪問地トップ5
【アンケート】

① 圏域In/Outの割合
【アンケート】

表記例：10%(45)

10%→圏域内回答者ベース（絶対比較）（%）
(45)→圏域内回答者の交通手段別の割合（%）

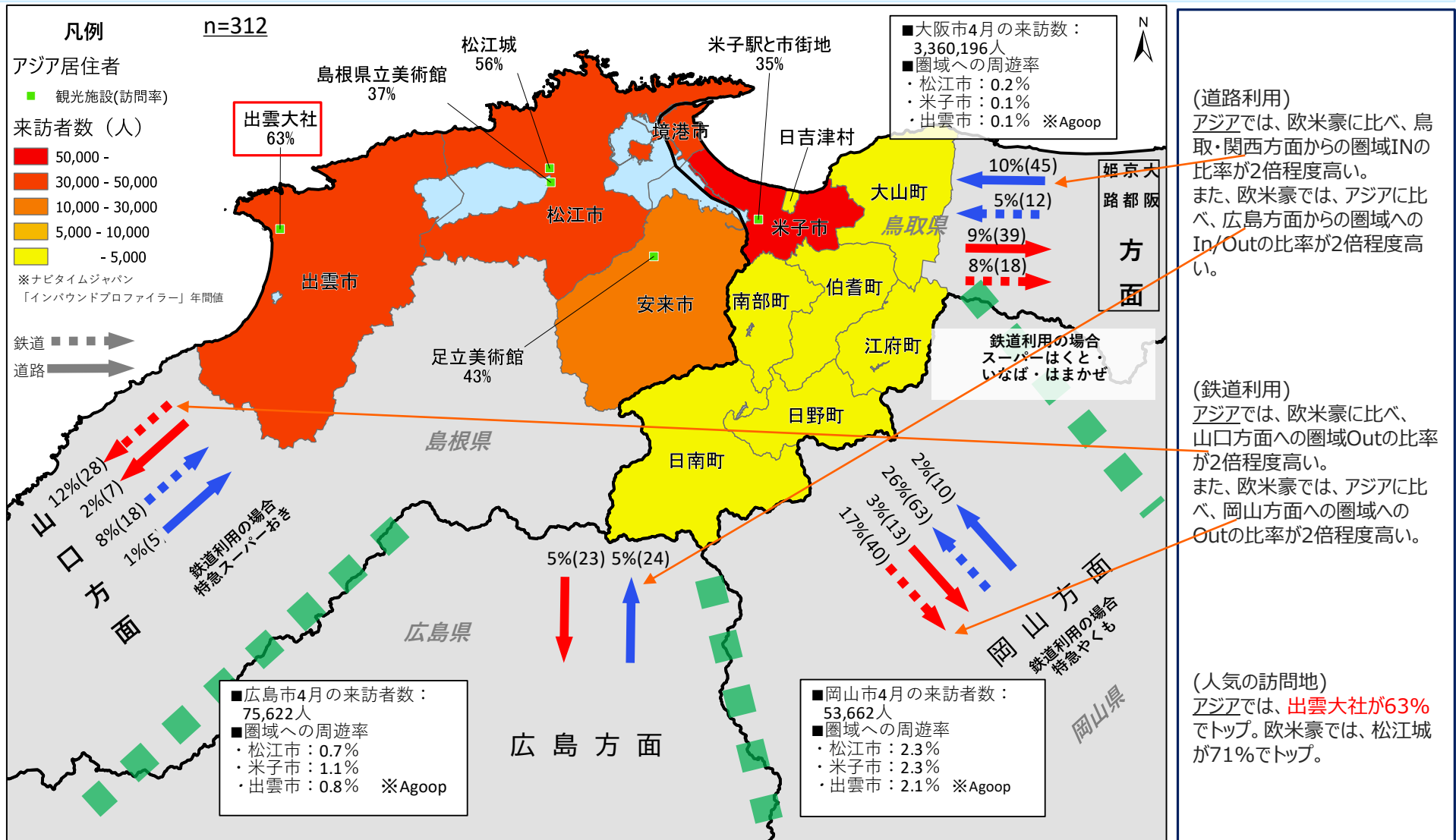
③ 圏域の人流ヒートマップ
【人流データ】2024/8-2025/7 年間

④ 圏域外と圏域の同時来訪
【人流データ】2025/4 単月

例) 岡山市への単独来訪者数
を分母に松江市・岡山市同時来訪者数の率を計算
(周遊率)

(3)アジアでみた圏域特徴マップ

人流ビッグデータ+アンケート

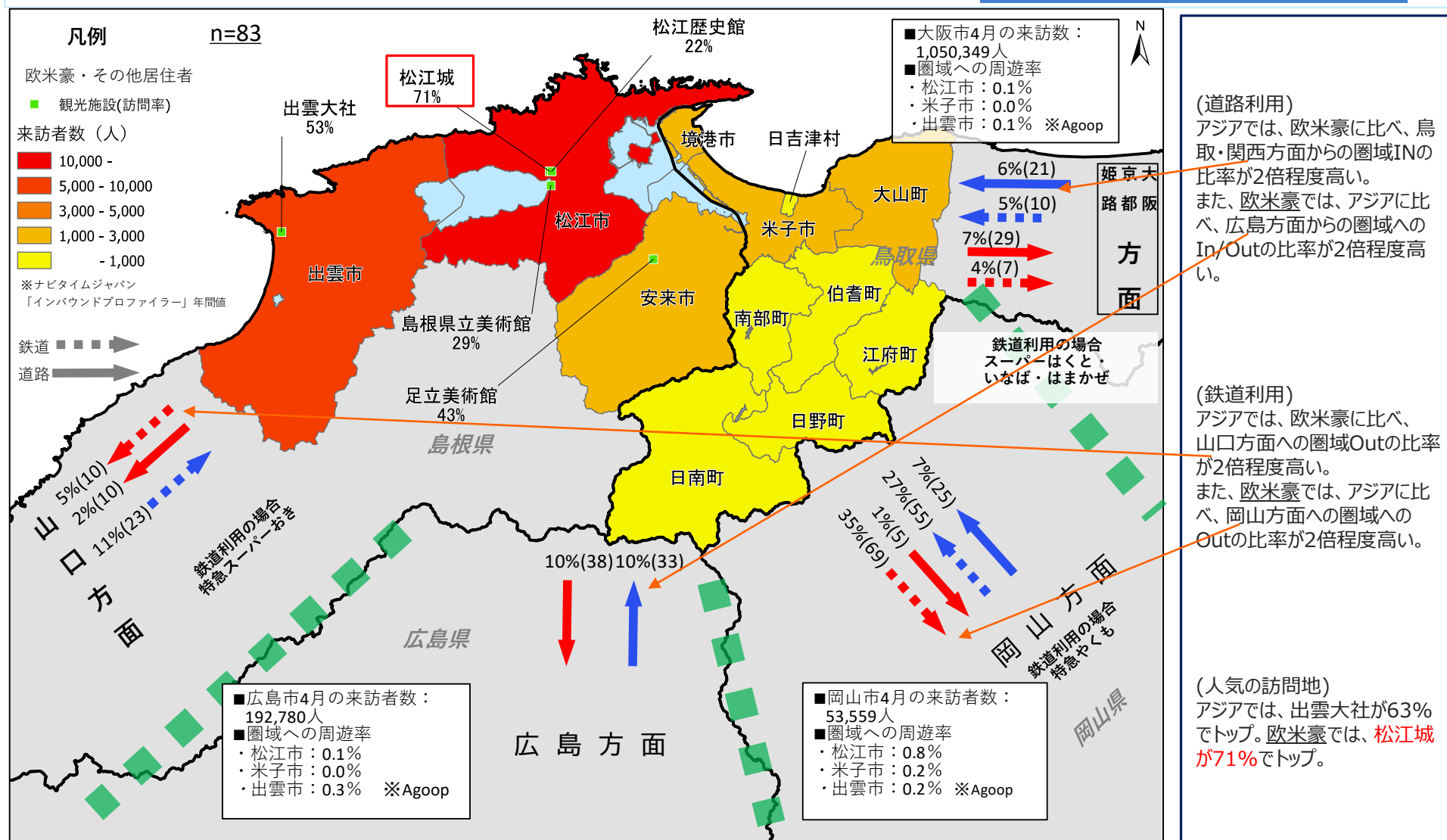


出典：圏域アンケート調査、agoopインバウンドデータ、ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

(C)Esri Japan

(4)欧米豪・その他でみた圏域特徴マップ

人流ビッグデータ+アンケート



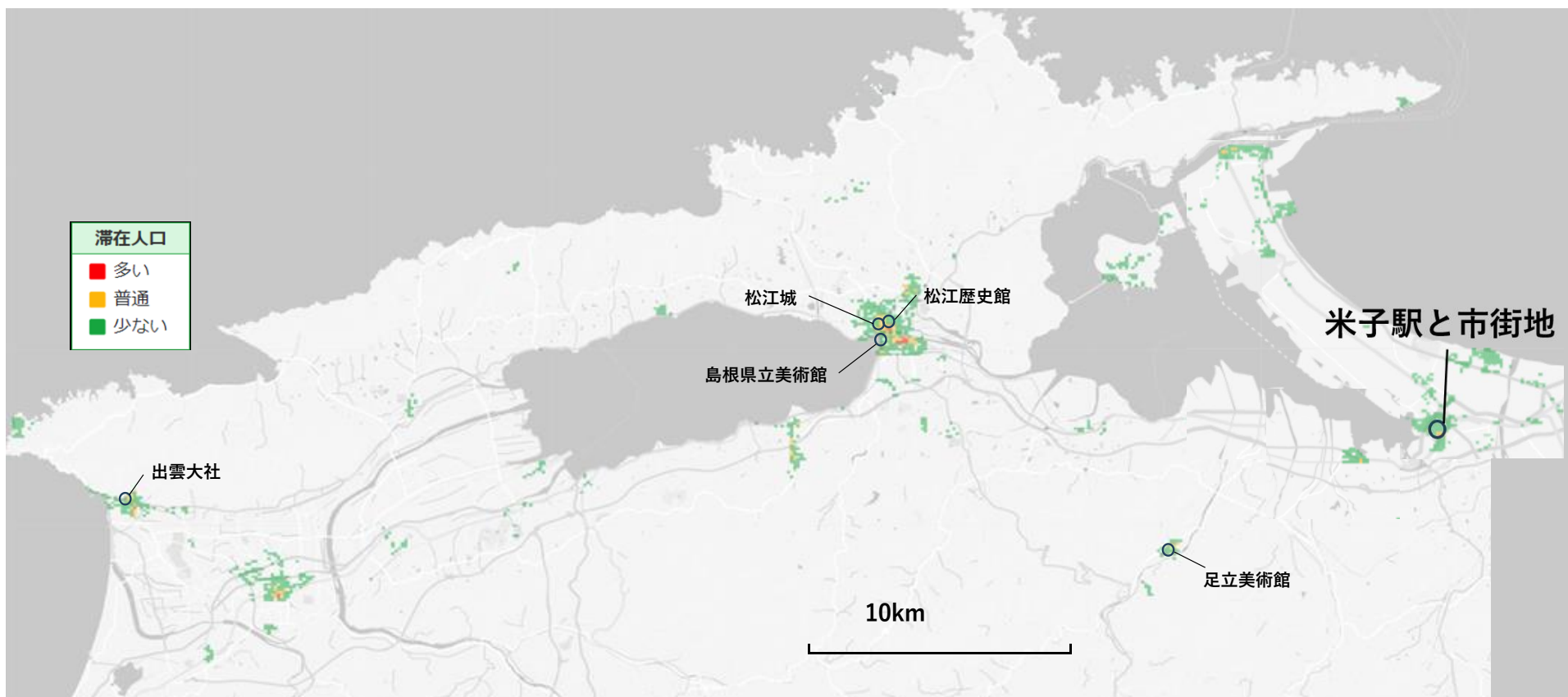
出典：圏域アンケート調査、agoopインバウンドデータ、ナビタイムジャパン「インバウンドプロファイラー」より作成

(C)Esri Japan

(5) 人流ビッグデータによるインバウンドの滞在場所

人流ビッグデータ

- インバウンドの多い圏域中心部で滞在時間30分以上の来訪者数を125mメッシュに着色した。
- アンケートの人気の訪問地と重なることでインバウンドの滞在の特徴が可視化できる。



計測条件: 2023年7月～24年6月の1年間を対象とした。

着色しているメッシュは、約125m。近隣の1kmメッシュに30分以上滞在した人を集計。

出典: 技研商事インターナショナル「KDDI Location Analyzer (訪日外国人版) Powered by NAVITIME」より作成
Googleマップ 地図データ©2024

©SAN'IN MANNAKA DMO,THE SAN-INGODO BANK,LTD.,The Tottori Bank,Ltd.,Shimane bank Ltd.,Development Bank of Japan Inc.,DBJ Digital Solutions co.,Ltd.2026

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引等を勧誘するものではありません。本資料は（一社）中海・宍道湖・大山圏域観光局、（株）山陰合同銀行、（株）鳥取銀行、（株）島根銀行、（株）日本政策投資銀行およびDBJデジタルソリューションズ（株）（以下、「中海・宍道湖・大山圏域インバウンド連携協定」という。）が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、中海・宍道湖・大山圏域インバウンド連携協定はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願い致します。本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要ですので、中海・宍道湖・大山圏域インバウンド連携協定までご連絡下さい。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず、『出所：（一社）中海・宍道湖・大山圏域観光局、（株）山陰合同銀行、（株）鳥取銀行、（株）島根銀行、（株）日本政策投資銀行およびDBJデジタルソリューションズ（株）』と明記して下さい。

（お問合せ先）

一般社団法人中海・宍道湖・大山圏域観光局
株式会社山陰合同銀行 地域振興部
株式会社鳥取銀行 地域戦略部
株式会社島根銀行 企業支援室
株式会社日本政策投資銀行 松江事務所
DBJデジタルソリューションズ株式会社 ビジネス戦略部

E-mail

mannaka-dmo@nakaumi.jp
chishin@gogin.co.jp
furusato-sousei@tottoribank.co.jp
shien@shimagin.co.jp
he_8661@dbj.jp
bsd@dbj-digital.jp